



~未来に
向かって~



No.41

朝日健太郎さんの生き方に学ぶ

20日(金)に朝日健太郎さんをお招きして、講話をしていました。朝日健太郎さんはご存知のとおり、楠出身の方で、ビーチバレーで二度にわたるオリンピックを経験された方です。現在は引退されていますが、ご自身の経験から学ばれたことを講演会等で語るなど啓発活動に取り組んでいらっしゃいます。今回、楠小の5・6年生対象にお話をしてくださいました。子どもたちがまず驚いたのが、身長の高さ！199cmあるそうです！さらに驚いたのは小学校の頃はスポーツが苦手だったということ。とてもオリンピック選手から想像できることでしたが、子どもたちはそういう朝日さんの語りから朝日さんをすごく身近に感じ、また親しみやすいお人柄ということもあって、楽しくお話を聞くことができました。「小さな目標の積み重ねで目標を達成する」

「できないからあきらめるのではなく、ちがう道を探して選ぶこともあります」などなど、子どもたちにわかりやすく、そしてすぐにでも実行したくなるような、本当に聞いていてこちらが元気になるような内容のものばかりでした。また、海外でも試合をすることの多かった朝日さん。だからこそ、体づくりの大切さも教えてくださいました。睡眠を十分に取ること、好き嫌いなく何でも食べられるようにしておかないと万全な体調をつくれないこと…。どれも今の子どもたちにとって必要なことばかりでした。

朝日さんの前向きな生き方は、子どもたちに「自分はどうあるべきか」という示唆を与えてくださいました。たくさんの学びがあったひとときでした。

最後は、朝日さんとハイタッチ。私も子どもたちの列に混ざってしっかりと握手してもらいました(^^)/。何かに一生懸命な人はかっこいいですね。

朝日健太郎さんの講話を聞いて

丸山 初音

私は、初めて直接朝日さんを見た時、とても背が高くて、体の大きい人だなあと思いました。だから、小学生の時もスポーツを得意だと思っていました。けれど、話を聞いて朝日さんは小学生の頃はスポーツが苦手で、サッカーをやっていたけれど、小学生でやめたそうです。でも、そこから自分が他にできるスポーツがないか探したというのがすごいと思います。それに、とても前向きで人で「小さな目標を設定して少しずつハーダルを上げる」というやり方で今までやってきたそうです。私は、今までだめだと思ったらやめたりあきらめたりしていたけれど、今日、この講話を聞いて、今やっていることが自分に合わなかったら、やめたりあきらめたりするのではなく、別の道を探し続けて最終的には良い結果を出すことができたらいいと思います。今日は本当に勉強になりました。



ラッキー&スマイル!!

文責:安田

No.12(2014年6月20日)

来て来て先輩!!

20日(金)の1・2時間目に熊本出身でビーチバレーボール元オリンピック選手の朝日健太郎さんが「来て来て先輩」のということで来校されました。朝日さんはお隣の楡木小学校出身ですが、入学から小学4年生までは楠小で過ごされています。その後楡木小が新設されたので、楡木小に移り卒業されたそうです。楠中学校卒業後は鎮西高校に進まれ、「朝日」という名前から「ライジングサン」という愛称で活躍されました。保護者の皆さんの中にはご存知の方も多いのではないかと思います。2012年のロンドンオリンピックビーチバレー日本代表として活躍されたのを最後に、現役を引退されました。現在はインドアバレーボールや解説や講演活動、ビーチバレーボールの普及活動などを行っておられます。

今回はご自信の小さい頃の話し、夢や目的を持つことの大しさ、身長が伸びる秘訣、ジャンプ力を高める方法などいろいろな話を子どもたちにユーモアまじえ分かりやすく話していただきました。また、貴重なオリンピック日本代表のジャージに袖を通す機会も与えていただきました。

講演後は朝日さんとハイタッチをしてお見送りをしました。

感想を読んでみると、今回の講演は子ども達にとってとても有意義なものになったことが伺えました。どんな内容だったかは、どうぞお子様から直接お聞きください。



今やるべきこと…

6月も後半に入りますが、他学年と比べ6年生の皆さんの生活の様子を見ていると、なんとなく落ち着きのないように感じます。これは私だけが感じていることでもなく6年生の担任の先生たちだけが感じていることでもありません。他の学年の先生方も「落ち着きがない、浮かれているような感じがある」といった印象をお持ちです。何でそんな風に見られるのか、よく考えるとともに、今一度今のこの時期、この6年生の時期にすることは何なのか、よく考えてください。皆さんの本分は勉強です。

キリトリ

お名前(保護者様)

(印)

ご感想等